



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

ジャーナル

2024年(令和6年)
3月15日発行

NO.525
3月号



心を繋ぐ落語と読み聞かせの夕べ 2月17日(土)20時から、青年部が青年交流イベントを開催。写真はリモート開催の様子を再現。左は、呆っ人(ぼっと)氏、真ん中は、絵本の読み聞かせの出水麻依子(いずみ まいこ)氏と松本葵(まつもと あおい)氏、右は絵本作家の小原絢子(おはら あやこ)親子、聞き手の山下大樹(やました たいき)氏。

3月号の目次

時 報	お知らせ
能登半島地震、義援金受け付け中	2 西宮交響楽団 第120回定期演奏会 5
造幣局 桜の通り抜け「特別観桜会」	2 バリアフリー展 5
防災セミナー、始まります	2 フロアバレーボールを楽しみませんか? 6
事業案内	防災ひと口情報 6
【相談室】電話相談・対面相談 3	談話室
【文化教室】ヨガ/ 아이폰講習会 3-4	青年部オンライン企画 報告 7
楽しい英会話 4	編集ノート 8
カレンダー	
3月・4月・5月の事業予定 5	



能登半島地震 義援金 受け付け中

1月1日に発生した能登半島地震による、視覚障害被災者への支援・義援金の募集を行っています。

大視協は、日視連(日本視覚障害者団体連合)や日盲社協(日本盲人社会福祉施設協議会)、日盲委(日本盲人福祉委員会)の活動と同調して義援金募集を続けています。

義援金の募集要領

募金期間：6月30日(日)まで

募金方法：

①事務局や“きぼう”に置いてある募金箱で受け付けます。

②振り込み

郵便振替口座 00970-1-9627

通信欄には「能登地震義援金」と記載してください。

造幣局 桜の通り抜け 「特別観桜会」案内

今年の「特別観桜会」の案内は、3月中旬以降に発表されます。開催日も未定ですが、早めに参加希望人数を把握するために事前予約の受け付けを開始します。参加を希望される方は、3月25日(月)までに事務局へお申し込みください。お申込みいただいた方には後日、詳細をお伝

えます。

大視協事務局

電話 06-6765-5600

防災セミナーが始まります

全国各地で揺れています。不安を覚えます。大視協では、今後、継続的に防災セミナーを催し、皆様とご一緒に命を守る手立てを講じたいと考えます。

日時 3月23日(土)

14時から16時まで

受付 13時30分

会場 市立社会福祉センター 3階
第1会議室

主題 72時間を生き延びる！

内容

防災・減災は、備えがすべてです。発災後、72時間を生き延びるためにどんな備えが必要なのか。考え方やグッズについて確認、検証します。今回は、簡易トイレや携帯の電池対策など、命を繋ぐ用具類を触りながら学びます。研修を何回か重ね、費用や重量、そして効果などの観点から検討して、防災・減災に備えて視覚障害者が常備しておくべき防災グッズのリストを作成します。

定員 100名(先着順)

参加費 無料

申し込み

3月21日(木)まで



事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だ

けでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについてご一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室

ヨガ

椅子に座ったままでできるヨガです。様々なポーズや呼吸法や、笑いもあり、硬くなった体と心をほぐします。初めての方も大歓迎です。4月のヨガと5月のヨガを、次のとおりご案内します。

日時 4月1日(月)・5月6日(月祝)
10時10分から11時30分

受付 9時50分

会場 長居障がい者スポーツセンター
2階会議室

講師 チャレンジ・ド・ヨガ関西
インストラクターの皆さま

定員 50名

参加費 無料

申し込み 4月のヨガ

3月15日(金)から22日(金)

5月のヨガ

3月15日(金)から4月12日(金)

4月と5月は個別にお申し込みください。電話申し込みでご参加確定です。

iPhone (iPhone) 講習会

大阪市社会生活訓練委託事業 iPhone 講習会が始まります。少人数制なので習得しやすいです。買った日から使える便利な機能を教えてもらえます。使えるようになると、社会や世界の見え方が変わります。第1回と第2回の講習会を次の要領で行います。

日 時 4月7日(日)**会 場** 住まい情報センター
5階 研修室**交 通**

大阪メトロ谷町線、堺筋線、阪急千里線 天神橋筋六丁目駅 3号出口より連絡、JR環状線 天満駅 北へ徒歩7分

講 師 竹田幸代(たけだ ゆきよ)氏**参加費** 無料**第1回** iPhone体験

時 間 ①10時から10時30分
②10時35分から11時5分
③11時10分から11時40分

定 員 各1名**対 象**

iPhoneを持ち始めた人
iPhoneを持っていない方
(iPhoneはお貸しします)

第2回 郵便物やパッケージの文字など「何が書いてあるんだろう」と思ったときに、すぐに役立つ

無料アプリのご紹介。初心者の方もさっそく利用しましょう。

時 間 13時30分から15時**定 員** 3名**対 象** iPhoneをお持ちで
使い慣れている方**持ち物** iPhone・イヤホンマイク**申し込み**

3月15日(金)から4月1日(月)

第1回・第2回は、個別にお申し込みください。

楽しい英会話

「文化のギャップ」などに触れ、楽しく学んでいただきます。メモを取ったり、録音をしたり、お好きなやり方で受講でき、初めての方も楽しめる内容です。

本講座は成人学校第1講座で、当日は開校式もあります。

日 時 5月10日(金) 受付 9時30分

開校式 9時50分 講座 10時から12時

会 場 難波市民学習センター 和室
オーキャット(OCAT)ビル4階**交 通** ①JR関西線 難波駅の上

②大阪メトロ御堂筋線 なんば駅22・23番出口、四つ橋線、千日前線 なんば駅30番出口、近鉄 大阪難波駅西改札から地下道経由 オーキャットビル地下1階直結

講 師 久部幸次郎(ひさべこうじろう)氏
元関西学院大学文学部 英語非常勤講師**定 員** 20名**参加費** 無料**申し込み**

3月19日(火)から4月3日(水)



3月・4月 5月の 事業予定

3月

23日(土) 防災セミナー
[市立社会福祉センター]

4月

1日(月) ヨガ①
[長居障がい者スポーツセンター]

7日(日) アイフォン講習会①②
[住まい情報センター]

5月

6日(月) ヨガ②
[長居障がい者スポーツセンター]

10日(金) 成人学校開校式と第1講座
「楽しい英会話」
[難波市民学習センター]

12日(日) アイフォン講習会③④
[住まいの情報センター]

13日(月) 成人学校第2講座
「フラワーアレンジメント①」
[長居障がい者スポーツセンター]

17日(金) 「料理講演会」
[長居障がい者スポーツセンター]

26日(日) 第61回近畿ブロックグランド
ソフトボール大会 [和歌山県]



西宮交響楽団からのお知らせ

西宮交響楽団第120回定期演奏会(トヨ

タコミュニティコンサート)に視覚障がいの方と付き添いの方、20組40名を無料でご招待します。

日時 5月6日(月祝)
13時15分開場 14時開演
会場 兵庫県立芸術文化センター
コベルコ(KOBELCO) 大ホール
西宮市高松町2-22

交通
阪急神戸線 西宮北口駅南改札口から
連絡デッキ直結

プログラム
デュカス
交響詩 魔法使いの弟子
サン・サーンス
ピアノ協奏曲第5番
プロコフィエフ
交響曲第5番作品100番

指揮 横島勝人(よこしまかつと)
ピアノ 若林里紗(わかばやしりさ)
入場料 無料 先着順

申し込み 担当: 新村(しんむら)
電話 090-5153-8408
メール nso1953syoutai@ymail.ne.jp
4月7日(日)まで

バリアフリー展

第30回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展(バリアフリー2024)開催の情報提供です。

会期 4月17日(水)から19日(金)
10時から17時
会場 インテックス大阪



大阪市住之江区南港北1-5-102

電話 06-6612-8800

入場料 無料（入場登録制）

主催

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会、
テレビ大阪、テレビ大阪エクスプロ

共催

一般財団法人 大阪府地域福祉推進財団

フロアバレーボールを 楽しみませんか？

「フロアバレー大視協」の今後の練習日程をお知らせします。体験・練習参加は随時OK！老若男女、個人、家族(中学生以上)、グループ、晴眼者も大歓迎です。

練習日程

3月31日(日) 9時から11時30分

4月14日(日) 9時から11時30分

13時15分から15時15分

4月21日(日) 9時から11時30分

4月28日(日) 13時15分から15時15分

場所 長居障がい者スポーツセンター

問い合わせ 担当：森田昇

電話 070-6920-4593

防災ひと口情報

花粉症対策

花粉症はどうしてなるの？

- ・花粉症は花粉に対するアレルギーです。花粉が体内に入ると身体がそれを異物と認識し、この異物(抗原)に対する抗

体を作ります。

- ・個人差はありますが、数年から数十年かけて花粉をくり返し浴び、抗体の量が増加すると、くしゃみや鼻水、目のかゆみや涙目などの花粉症の症状が出現するようになります。
- ・まだ花粉症になっていない方が、花粉をできるだけ避けることで、将来の発症を遅らせることも重要です。

花粉はいつ多くなるの？

- ・花粉の飛散する時期は、花粉の種類によって異なります。
- ・スギ花粉については、2月から4月頃に飛散します。
- ・昼前後と夕方に多く飛散し、晴れて気温が高い日や、空気が乾燥して風が強い日や、雨上がりの翌日などに花粉が特に多くなります。

どうすれば花粉症を予防できるの？

(1) 花粉を避ける

- ・顔にフィットするマスク、メガネを装着しましょう。
- ・花粉飛散の多い時間帯(昼前後と夕方)の外出を避けましょう。
- ・外出を避けるため、テレワークの活用を検討しましょう。

(2) 花粉を室内に持ち込まない

- ・花粉が付きにくく露出の少ない服装を心がけましょう。
- ・手洗い、うがい、洗顔、洗髪で花粉を落としましょう。
- ・換気方法を工夫しましょう(窓を開ける幅を狭くし、レースのカーテンをする等)。
- ・洗濯物や布団の外干しを控えましょう。
(環境省 花粉症リーフレット より)



青年部交流イベント報告

言葉で開く活躍の可能性

～心を繋ぐ落語と読み聞かせの夕べ～

青年部担当理事 中村欣嗣

大視協青年部では2月17日(土)、全盲のゲスト3名と、全盲のインタビュアー1名を迎え、ズームでのオンラインイベントを開催しました。

全国から151名の参加申し込みがあり、ゲストによる「絵本の読み聞かせ」と「落語」の実演をとおして、その可能性と魅力を楽しみました。

前半では落語二席と読み聞かせ三話を、後半には演じる面白さや見えない中での工夫などについて、インタビューや質疑応答で掘り下げていきました。

ゲストは、次の方々です。

落語：呆っ人(ぼっ)氏

絵本の読み聞かせ：

出水麻依子(いずみ まいこ)氏

松本葵(まつもと あおい)氏

聞き手：山下大樹(やました たいき)氏

まずは、呆っ人さんによるセルフアレンジの「ももたろう」。昔話を聞かせる父親が、息子から鋭いツッコミと質問攻めに合い、なかなか話が進まないという斬新な内容に、まさしく今どきの親子を見ているようでした。

続いては、出水さんによる、ひとつの

「かぶ(野菜)」に込められた優しさが動物たちの間を行き来して巡るお話。次は松本さんによる「い」という文字が風に飛ばされ旅をして、最後は「あ」とくっついて世界に「愛」が生まれるというお話。そして三話目、出水さんと松本さんの「いたずらおぼけが泣いたわけ」には濱崎青年部補佐も点字ディスプレイを使用してのナレーションと、準備していた効果音で共演しました。

そして再び呆っ人さんによる創作落語「さよなら水族館」では、ジンベイザメの「ジンベイはん」と様々な水族館の生き物たちとのコミカルなやりとりに笑わせていただきました。

5分間の休憩時間には濱崎補佐による演奏が流れ、後半はトークタイム。「いたずらおぼけが泣いたわけ」作者の小原絢子(おはら あやこ)さんとお嬢さんが参加されており、「良かった」との評価をいただきました。

インタビュアーの山下さんには、参加者からの事前質問も織り交ぜながら、練習方法、楽しみ方、今後の目標などについて掘り下げていただきました。

こうして冬の一夜の2時間は、あっという間に過ぎ、私たちの心に温かい余韻を残しながらズームの幕を下ろしました。



読み聞かせのナレーションで濱崎補佐が操作した点字ディスプレイ

編集 ノート



桜の季節です。春です。今年も造幣局の桜の通り抜け「特別観桜会」が待ち遠しい。一度は経験されることをお勧めします。◆能登半島の被災状況はどう表現したらいいのでしょうか。1日も早い平安を祈ります。大視協でも防災セミナーが始まります。継続的にテーマを設けて実践的な防災への備えを試みます。特に地震が心配です。全国で揺れています。とにかく、命を守る努力をしましょう。◆水曜日は、相談室のオープン日。目が見えにくくなり仕事がしにくくなったり、困っている方には、遠慮なく電話なりおいでいただきたくして欲しい。周りに困った人がおられたら相談室をご案内ください。一緒に語り合いたいです。そして、できれば大視協の会員になっていただき、一緒にスポーツや文化活動を楽しみたいものです。(川越利信)

「大視協ジャーナル」3月号 第525号

発行日：2024年（令和6年）3月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）



<http://www.exeo-tech.co.jp>

行きたいときに行きたいところへ 視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品「歩行時間延長信号用小型送信機」

利用拡大！

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪府中央区本町2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269 FAX.06-4301-4089

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます